

令和2年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 3

千葉県立千葉東高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

次の全てを満たす生徒

ア 本校の教育方針を理解し、高校生活に対する強い意欲を有する生徒

イ 学習に対する能力・意欲が高く、部活動・生徒会活動・学校行事等に積極的に取り組むことができる生徒

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校等の校長から送付された調査書
(3) 作文	時間60分・字数600字以上800字以内

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書 アの数値を調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	調査書中の第1学年から第3学年までの全教科の評定の合計値（算式1を用いて算出した数値）に0.4を乗じた数値で評価する。
イ ア以外の記録	すべての項目を確認し、必要に応じ特に顕著な特別活動及び部活動の記録、特記事項がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。また、出欠の記録について、各学年の欠席日数が30日以上ある場合は、審議の対象とする。

(3) 作文〔10点満点〕

2名の評価者が次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、アを満たし、イの優れたものをa、ア、イのいずれかに問題のあるものをc、a・cに該当しないものをbの3段階で評価する。2名の評価者の評価の組合せがaaの場合はA（10点）、ccの場合はC（6点）とし、それ以外はB（8点）とする。

評価項目	評価基準
ア 字数	指定された字数に対して過不足がない。
イ 文章表現・内容	与えられたテーマに対して内容が適切である。 誤字や脱字がない。文法が正しく用いられている。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

本校の「期待する生徒像」に基づき、「学力検査の得点」、「調査書の得点」、「第2日の検査（作文）の得点」を全て合計した「総得点」で順位を付け、選抜のための資料を慎重に審議しながら、予定人員までを入学許可候補者として内定する。

＜総得点の満点の内訳＞

学力検査 の成績	調査書の得点	第2日の検査の得点	総得点
	評定（算式1）×0.4	作文	
500点	$(135 + \alpha - m) \times 0.4$ 点	10点	$(564 + 0.4\alpha - 0.4m)$ 点

（算式1） α : 県が定める評定合計の標準値95
 m : 中学校評定合計平均値

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

5 その他

過年度卒業者については、第2日の検査終了後、別途個人面接を行う。

令和2年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 3

千葉県立千葉東高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校等の校長から送付された調査書

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	調査書中の第1学年から第3学年までの全教科の評定の合計値を評価する。（算式1を使用する）
イ ア以外の記録	すべての項目を確認し、必要に応じ特に顕著な特別活動及び部活動の記録、特記事項がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。また、出欠の記録について、各学年の欠席日数が30日以上ある場合は、審議の対象とする。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

令和2年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い判定する。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。

4 その他

過年度卒業者については、検査終了後、別途個人面接を行う。